

講義名称	群馬キリスト教史	担当教員名	手島 仁
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	キリスト教 CA3 DI1	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	HUM211

授業のキーワード	繭とキリスト教、新島襄と内村鑑三、群馬のキリスト教遺産
授業の概要	群馬県は新島襄と内村鑑三という二大宗教家・教育者を輩出したばかりでなく、キリスト教を通して近代化が図られた進歩的な県で、県民性を有します。それを歴史的に考察し、生きる糧になるような授業です。
期待される学習成果 (目標)	1. キリスト教が群馬県の近代化に貢献したことを理解することができます。 2. 本県出身者には郷土に誇りを、県外出身者には群馬県の魅力を発見することができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	担当者の紹介、授業の進め方や試験方法、評価の仕方などを説明。
2	繭とキリスト教	蚕糸業県群馬とキリスト教の関わりから群馬県の近代史を紐解きます。
3	郷土読本と上毛かるたにみるクリスチャン	新島襄と内村鑑三は群馬県人にとってどのようなものであったのか、その歴史認識を確認します。
4	「平和の使徒」新島襄	群馬県民にとっての新島襄、その姿を概観。
5	「心の燈台」内村鑑三	群馬県民にとっての内村鑑三、その姿。
6	安中教会と湯浅治郎、柏木義円、湯浅八郎	安中教会の歴史的意義、湯浅治郎・八郎親子、柏木義円の功績を学ぼう
7	街なか教会群と長昌寺のクリスチャン墓地	前橋市の諸会派の教会が密集する歴史空間と寺院のクリスチャン墓地から群馬県のキリスト教を考察
8	住谷天来一その非戦論一	内村鑑三の盟友で、柏木義円からも信頼された牧師・住谷天来の非戦論を学ぶ。
9	住谷悦治一同志社総長と平和論一	同志社総長を3期12年務め、戦後の平和運動の象徴であったその人物像を学ぶ。
10	教育者井上浦造と共立普通学校	新島襄の地方教育論を实践した井上浦造とその学校などキリスト教主義の私立学校を学びます。
11	台湾で活躍した群馬のクリスチャンたち	須田清基・羽鳥又男・羽鳥重郎・石坂庄作ら台湾で活躍したクリスチャンの社会貢献を学びます。
12	内村鑑三『後世への最大遺物』から学ぶ1	『後世への最大遺物』を輪読し、私たちはどう生きるか、話し合ひましょう。
13	内村鑑三『後世への最大遺物』から学ぶ2	『後世への最大遺物』を輪読し、私たちはどう生きるか、話し合ひましょう。
14	『後世への最大遺物』から学ぶ3	『後世への最大遺物』を輪読し、私達はどう生きるか、話し合ひましょう。
15	学期の学びのまとめ	期末試験のための準備

定期試験	レポート試験
授業時間外学習	自分たちの地域にある教会を訪ね、その歴史を調べましょう。
評価方法	授業貢献度30%、期末レポート70%
使用する教科書 (必ず購入してください)	『手島仁の群馬学講座一人物100話』上毛新聞社 内村鑑三『後世への最大遺物』岩波文庫
参考文献	『群馬県史通史編9』「キリスト教」